

おごせ 教育 Pick Up

越生小学校

夏本番を迎え、プールでの水泳学習が始まりました。気持ちのいいプールの中で、子どもたちは去年よりたくさん泳げるようがんばっています。



梅園小学校

1～3年生が梅干しづくりをしました。講師の宮崎勝一郎さんと立川登司さんから指導を受け梅の実を丁寧に洗い、塩漬けにしました。11月におにぎりに入れて食べる予定です。



越生中学校

7月1日、2年生は東京駅・上野方面に行ってきました。上野動物園や国立科学博物館などを見学し、楽しい校外学習になりました。



おごせひろば

町内の小中学校や町の行事等に参加する子どもたちを写真で紹介するコーナーです。

部活動
朝練習の前に自発的に昇降口の掃除をする姿が見られます。

授業
教室では、学級委員会や生徒会委員会を中心に、各学年クラスとも3分前着席を励行し、意欲的に学習に取り組んでいます。小テストや確認テスト、英語の歌などにも一生懸命です。また、家庭学習の取り組みも各学年独自の工夫がなされています。

今年度も、本校の校舎壁面には「授業、部活動、行事に燃える越生中」「目指せ！埼玉一の越生中」「越中生としての、自信と誇り」の三本の垂れ幕を掲げています。昨年度以上に生徒たちが越生中学校の一員としての自覚を持って充実した学校生活を送っています。誰からも「埼玉一」だと認められるために、さらに高い目標を目指します。

ズームイン教育232

名実ともに
埼玉一へ

越生中学校

行事
体育祭では、毎年の事ながらチームの団結力が発揮されました。今年は3年生が大縄跳びで125回という大記録を打ち立て、1・2年生の「大むかで」でも新記録を出しています。また、現在は10月末に開催する合唱コンクールに向けてクラスでの練習に取り組んでいます。冬のロードレース大会や、生徒会選挙にも昨年以上に全力で取り組みます。

このような生徒たちががんばりに、私たち教職員も一丸となって真剣に取り組んでいます。「埼玉一」の越生中学校が実現するよう、今後ともご声援をお願いします。

越中生としての、自信と誇り
授業、部活動、行事に燃える越生中
目指せ！埼玉一の越生中

今年度も、本校の校舎壁面には「授業、部活動、行事に燃える越生中」「目指せ！埼玉一の越生中」「越中生としての、自信と誇り」の三本の垂れ幕を掲げています。昨年度以上に生徒たちが越生中学校の一員としての自覚を持って充実した学校生活を送っています。誰からも「埼玉一」だと認められるために、さらに高い目標を目指します。

今年度も、本校の校舎壁面には「授業、部活動、行事に燃える越生中」「目指せ！埼玉一の越生中」「越中生としての、自信と誇り」の三本の垂れ幕を掲げています。昨年度以上に生徒たちが越生中学校の一員としての自覚を持って充実した学校生活を送っています。誰からも「埼玉一」だと認められるために、さらに高い目標を目指します。

今年度も、本校の校舎壁面には「授業、部活動、行事に燃える越生中」「目指せ！埼玉一の越生中」「越中生としての、自信と誇り」の三本の垂れ幕を掲げています。昨年度以上に生徒たちが越生中学校の一員としての自覚を持って充実した学校生活を送っています。誰からも「埼玉一」だと認められるために、さらに高い目標を目指します。

今年度も、本校の校舎壁面には「授業、部活動、行事に燃える越生中」「目指せ！埼玉一の越生中」「越中生としての、自信と誇り」の三本の垂れ幕を掲げています。昨年度以上に生徒たちが越生中学校の一員としての自覚を持って充実した学校生活を送っています。誰からも「埼玉一」だと認められるために、さらに高い目標を目指します。

越生浪漫

No.9 1

「おごせの文化財」
写真展示コーナー



「太田道真退隠地」建康寺 (小杉区)

町のみなさんに郷土の有形・無形の文化財について、より良く知ってもらうために、中央公民館の一隅に写真展示コーナーを設けました。パネル1枚分と小規模なので、季節毎に年数回展示替えを予定しています。普段は博物館に寄託しているため見学が難しい仏像、ハイキングで訪れた方が目を引く寺社・史跡・祭



上谷の大クス (上谷区)



「木造薬師如来立像」下ヶ戸薬師 (黒山区)

りや芸能などを紹介します。夏の展示は、平安時代中期の古彫刻として知られる黒山の「下ヶ戸薬師」、関東一の巨樹である「上谷の大クス」、太田道真・道灌父子の最後の

対面の場であり、太田道真の居館・自得軒があったとされる「太田道真退隠地」の3件を紹介し、中央公民館にお越しの際は、ぜひご覧ください。

おごせ 昆虫と自然の館 通信 No.52

生垣の訪問者
オオスカシバ

「チョウ目 スズメガ科など」

初夏になると街の生垣に花が咲き始めます。それに伴い、様々な昆虫が、咲き始めた花の蜜を求めてやってきます。その中でも黄緑色で大型、一目立ち、ブンブンと羽音を立てながら花から花へと飛び回る、その昆虫が今回紹介するオオスカシバです◆本種は漢字で大透翅と書き、その名が示す通り透明な翅を持ち、ハチのようですがハチではなく、ガの仲間です。翅に鱗粉があるガの仲間なのです。ガは夜に活動し、翅が茶色のものを思い浮かべる方が多いと思われまふ。しかし、昼間に飛び回るこの透明な翅の昆虫が、実はガの仲間ということ、昆虫に少し興味をもつことで、容易に理解できます。羽化直後は翅に白い鱗粉が有

りますので、ガの仲間だとわかるのですが、すぐに翅を震い、鱗粉を落としてしまいます。幼虫はクチナシの葉を食べますので、クチナシに尾角のあるイモムシを見つけたら、それはオオスカシバの幼虫です◆成虫の飛行能力は高く、視界から一瞬で姿を消します。花の蜜を吸うために空中で静止しホバリングすることも可能なので、ハチドリと間違えられます。その顔はとても愛嬌があり、美しい黄緑色も手伝い、ガの中でも特に人気の高い種類です◆花の咲く生垣を見つけたら、翅の透明な可愛いガを思い出してください。今日もオオスカシバは、花の蜜を探しているに違いない

せん。
(飯森政宏)



▲飛翔中のオオスカシバ